

都心交流ゾーン

1 安全で快適な歩行空間の形成

■刈谷駅南北連絡通路基本構想

安全で円滑な移動環境の確保と駅周辺の回遊性とアクセス利便性を向上させる歩行者デッキの整備を推進します。



■JR 刈谷駅ホーム等改修事業

駅ホームの拡幅とホームドアの設置等、安全で利用しやすい駅施設の形成を推進します。

2 魅力ある複合的な駅前空間と交流拠点施設の形成

■刈谷駅北地区整備事業

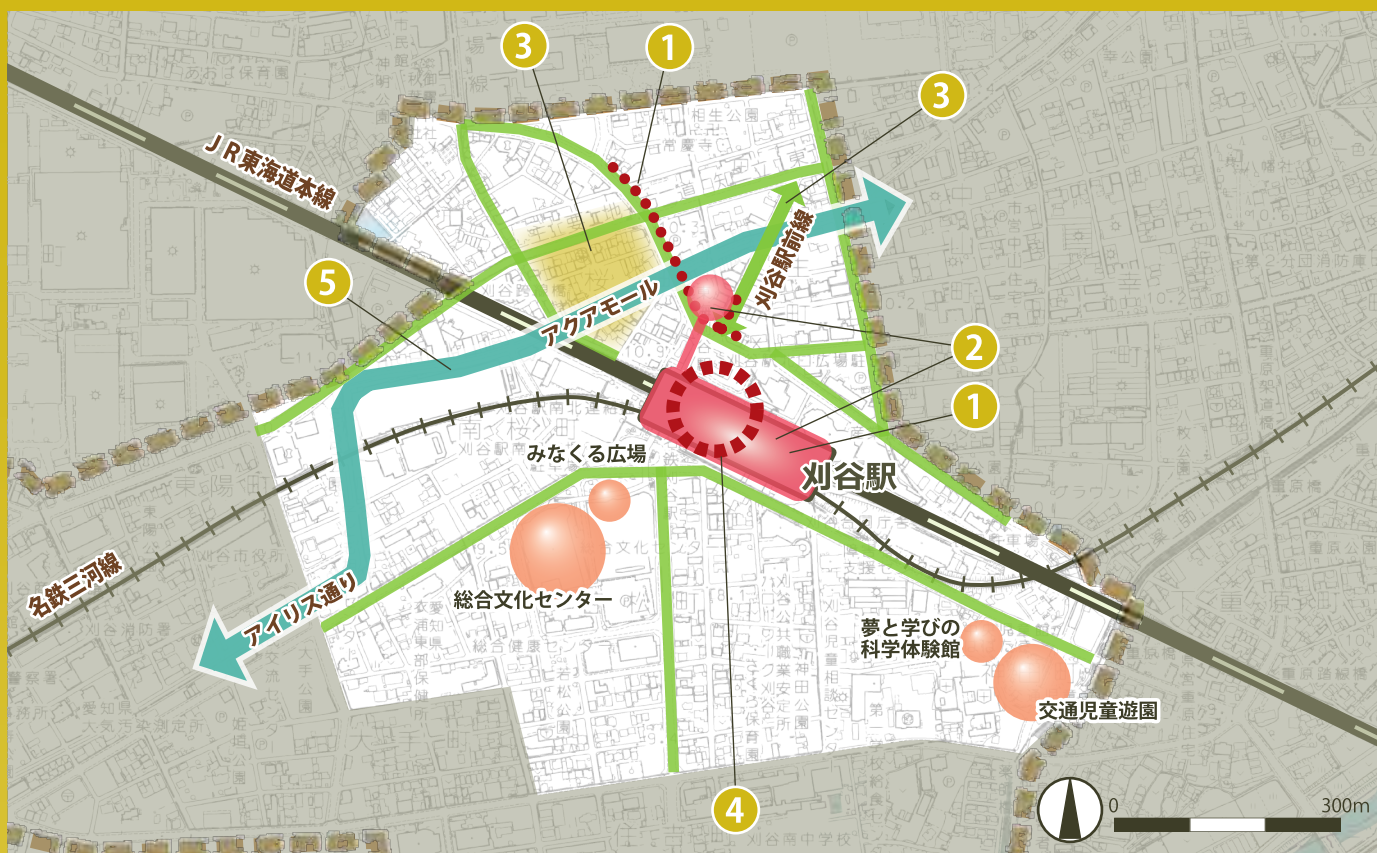
多彩な駅前機能の充実に図り、活気にぎわいの創出、まちなか居住を促進します。

■駅と一体となった交流拠点施設の充実

様々な都市の拠点機能が複合した施設の立地を、JR刈谷駅の駅施設改修と合わせて誘導するとともに、公共施設の配置計画を検討します。



刈谷駅北地区整備事業完成予想図



3 回遊性を高める歩行空間の形成とにぎわいの創出

■刈谷駅前線道路新設改良事業

■歩道等活用の検討

安心安全な歩行空間の確保及びまちづくり活動と一体となった新たなにぎわい空間の創出を図り、刈谷駅北口のシンボルロードづくりを推進します。

■道路再整備の検討

境界性・回遊性を高める歩きやすいみちづくりを推進します。



刈谷駅北口シンボルロードのイメージ

4 利用しやすい交通結節機能の強化

■北口駅前広場の交通結節機能の強化

北口駅前広場のバス乗降場と待機場の増設や一般車両との動線分離による駅前空間の有効活用と新たな交通広場の確保の検討を行います。

■公共バスの広域利用の推進

■歩道整備事業

駅・駅前広場やその周辺街区を含めた一体的なアクセス利便性の強化を推進します。

5 やすらぎと心地よさを感じる憩い空間の活用

■アクアモール活用の検討

水辺と緑に触れ合える、やすらぎと心地よさを感じる憩いの空間として活用します。



アクアマールの水辺

1 アクセス便利で歩きやすい 歩行空間の形成

■刈谷環状線電線類地中化事業

■歩道整備事業

電線類地中化や歩道の段差等解消などバリアフリー化を進めるとともに、歩行者・自転車・自動車の通行の分離を図ることで、誰もが歩きやすい歩行空間の形成を推進します。



刈谷環状線の整備イメージ

2 ものづくりの技術や文化を 発信する拠点機能の発掘

■産業観光資源の発掘・創造の検討

自動車関連産業の地域資源を生かすとともに、ものづくりのまちとしての情報発信の推進、新たな地域資源の発掘や創造する仕組みづくりを検討します。



トヨタ A1 型 試作第 1 号車のおはらい風景

トヨタ産業技術記念館提供



3 緑豊かなまちなみ景観の形成

■アイリス通り活用の検討

くつろぎ・楽しみながらまちなみ散策ができる水辺と緑に触れ合える空間の創出を図ります。

■公共空間の緑化推進

樹木や草花の適切な維持管理や植栽を行い、緑豊かなまちなみ景観の形成を進めます。



アイリス通り



中央図書館